

川口北高校同窓会 議事録 「26日相談会」

会議名	川口北高校同窓会「相談会」	
日時	2023年3月26日（日）20：00～	
会場	貸会議室 みらいスペース（川口）	
参加者	会場参加	田村（5期、副会長） 渡邊（8期、柔道部OB会） 榎本（11）
	オンライン参加	大久保（1期、理事） 吉田（8期） 外村（9期、柔道部OB会） 高取（18期） 比嘉（42期、事務局）
	合計：8名	

議事録	
次第③	アンケートの依頼（依頼内容） ※記載内容が17日と26日で異なっていました。以下が正解です。
	Q あなたにとって川口北高とは？
	Q 在校時の実感（一番の思い出など）
	Q 現在の川口北高のイメージ（通学している後輩を見たり、周りの評判など）
	Q 在校時の呼び名は？ 北高 or 川北
	Q 部活動の思い出（部活に参加していない人は、北高祭、体育祭の思い出など）
	Q これからの同窓会に期待すること（イメージでも可）
	※ 上記アンケート内容の回答を4月9日（土）まで、榎本のメールへ提出してもらう。
議事①	創立50周年記念について 分科会を設立し、3年後（同窓会50年）に開催することで検討する。
	※ 参加者全員賛成（分科会日程についても合意）
	・ 令和5年4月中旬までにホームページ等で周年行事開催に対し賛否の意見を募集し、反対意見が少ないようであれば、開催する方針で分科会（実行委員会）を発足させそのメンバーを募る。
	開催する場合↓
	・ 分科会の名称を「（仮称）周年行事準備委員会」とする。※以下、周年行事準備委員会
	・ この周年行事準備委員会は、同窓会としての50年目である3年後の開催を目指す。 ・ 今年（令和5年）発行する会報に、この周年行事準備委員会について掲載する。
議事②	同窓会組織改革と規約改正について 分科会（定期開催）を設立し、以下の目的により組織改革と会則の是正をおこなう。
	【目的】50周年を機に、これからの時代に相応しい同窓会をつくる。
	※ 参加者全員賛成（分科会日程についても合意） （以下、意見）（順不同）
	・ この分科会の名称を「（仮称）同窓会再編プロジェクト」とする。※以下、再編プロジェクト
	・ 再編プロジェクトにおいて、相談会参加者及びホームページにこのプロジェクトを告知しメンバーを募る。ただし、人数が極端に多くならないよう調整する。 ホームページ等からの参加については、理事候補として依頼する。（榎本追記） ・ 部活動OB会の存在を調査し、そこからの参加を依頼する。 ※縦のつながり、理事の拡充

議 事 録 (つづき)		
議事②	<ul style="list-style-type: none"> 4月22日(金)に向けて、会則を含め再編のための素案を榎本が作成し、それをベースに協議する 	
議事③	同窓会再編への提案 (榎本より)	
	<ul style="list-style-type: none"> 理事の拡充について 	
	→ 候補者が現れた場合、総会までは現理事と事務局で選任する。	(是) ・ 非
	<ul style="list-style-type: none"> 分科会運営について 	
	→ 二つの分科会においてメンバーが数名集まった段階で、それぞれのリーダーを決め、そのリーダーには理事相当の権限を持ち運営してもらう。 ※理事の権限は持つが、理事会または会長、副会長に報告する。	(是) ・ 非
議事④	<ul style="list-style-type: none"> 分科会における同窓会費の使途(支出)について 	
	→ これら分科会の活動費は予算案に入っていないが、年間の予算案の範囲内で支出を可能とする。	(是) ・ 非
	<ul style="list-style-type: none"> 無題(No Subject) 	
	→ 再編プロジェクトにおいては、現会則に記載のない、もしくはそれに反する方針の決め方をおこなう場面が出てくる。同窓会を組立直し総会で議決するためには、どこかで会則以上の活動と意思決定が必要と考える。これらについては榎本(会長)責任のもと遂行する。	(是) ・ 非
議事④	その他	
	<ul style="list-style-type: none"> 26日相談会終了後、2つの分科会設置についてのお知らせをホームページに掲載する。 	
	→ 周年行事準備委員会については、賛否を確認するための内容として掲載する。	
	→ 再編プロジェクトについては、開催日の告知に合わせ協力者を募集する内容で掲載する。	
	<ul style="list-style-type: none"> 再編プロジェクトの参加申込締め切りは4月16日(日)とする。(会場確保のため) 	
	→ 相談会に参加していただいた方には、ダイレクトメールでメンバー募集のお知らせを送る。それ以外は基本的に同窓会ホームページの「お問合せ」を経由する。	
	<ul style="list-style-type: none"> メール配信サービスの利用について 	
	導入目的(榎本案) ※主として理事会、事務局、分科会等の連絡手段として統一したい。 ※ゆくゆくはメールマガジンとして会員向けの発信ツールとして活用する。	
	→ メールマガジンとしての機能は、ホームページのリニューアルに取り組む。	
	→ もう少し検討します。	
<ul style="list-style-type: none"> ないようであれば、開催する方針で分科会(実行委員会)を発足させそのメンバーを募る。 		
→ 会員から同窓会へ連絡(アクセス)してもらう仕組みを検討する。		
案)メディアに広告を出す。		

【報告】

8期の渡邊一郎さん、9期の外村一磨さんが理事として参加してくれることになりました。よろしくお願いいたします。